

「ライフステージの変化を意識した切れ目ない支援を考える

～児童から成人へ～ 第1回 成人編・第2回 支援編」

18歳～22歳ごろの時期は、ライフステージの変化により、進学や就職、新たな障害福祉サービスの利用、医療機関の変更など、障害のある方の生活に様々な変化が訪れます。今年度の情報交換会では、昨年度開催した【児童編】を引き継ぎ、発達障害の方が安心してつながれる成人期の新たな「居場所」と「切れ目ない支援」をテーマに、児童期と成人期の医療・福祉職の方をパネリストにお招きし、対談形式でお話いただきます。

1/17（水）開催の第1回目は【成人編】と題し、放課後等デイサービスやデイケアなどを卒業した方たちが新たな成人期の居場所へつながるとき、「それはどんな場所で、どんな要素のある居場所だろう？」というテーマで、パネリストのトークセッションを開催いたします。

2/21（水）開催の第2回目は【支援編】と題し、「ライフステージの変化を切れ目なく支える」ことについて、「私たちは具体的にどんな支援を考えていけるだろうか？」というテーマで、パネリストのトークセッションを開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



開催日時

第1回【成人編】 / テーマ「居場所」

└ 令和6年1月17日（水）18：30～20：00（講演 / 質疑応答）

第2回【支援編】 / テーマ「切れ目ない支援」

└ 令和6年2月21日（水）18：30～20：00（講演 / 質疑応答）

※講師の皆様は会場より講演いただき、その様子をオンライン参加者へ向けて配信します。

参加方法 / 定員

【オンライン参加】 定員50名 Zoom Cloud Meetings

【会場参加】 定員30名 国分寺市障害者センター 2階 多目的室
(国分寺市泉町2-3-8 / JR西国分寺駅より徒歩8分)

申込方法

①オンラインお申し込みフォーム ※URL またはQRコードよりアクセスしてください。

URL <https://web.gogo.jp/manyounosato/form/hattatsu>



②FAX (042-321-1207) ※裏面の参加申込書に必要事項をご記入ください。

講師 / パネリスト

田中 哲 氏 (第1・2回 / 子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ 院長)


佐藤 實 氏 (第1・2回 / 東京都立小児総合医療センター 思春期デイケア 看護師)

渋谷 龍之介 氏 (第1・2回 / 就労移行支援事業所 ディーキャリア府中オフィス 管理者・ジョブコーチ)

小林 亜紀 氏 (第1・2回 / 国分寺市福祉部障害福祉課 相談支援係 係長・保健師)

松崎 貴広 氏 (第2回のみ / 放課後等デイサービス ハッピーテラス拜島駅前教室 管理者・公認心理師)

主催 / お問い合わせ

【 万葉の里 地域活動支援センターつばさ】

〒185-0024 国分寺市泉町2-3-8 国分寺市障害者センター内

電話：042-321-1136 / FAX：042-321-1207 / 法人ホームページ <https://www.manyounosato.or.jp>

その他

- ・事前に、当日参加される方、全員のお申し込みをお願いします。
- ・本連絡会における、録音・録画・撮影、また配布資料の二次利用等は固くお断りしております。
- ・ZoomのID / パスワード、資料の受取方法等を記載した参加案内（オンライン参加者向け）は、各日程共に、開催の前日までに送信予定です。

↓ 参加申込書は、裏面に記載しています ↓



FAXでお申し込みの方は、FAX：042-321-1207まで、ご送信ください。

担当：松原^{まつばら}・栗山^{くりやま} 行



発達障害者理解促進体制整備事業

令和5年度 第1回・第2回 発達障害者支援関係機関情報交換会

「ライフステージの変化を意識した切れ目ない支援を考える ～児童から成人へ～」

参加申込書

第1回【成人編】 / テーマ「居場所」

令和6年1月17日（水）18：30～20：00

第2回【支援編】 / テーマ「切れ目ない支援」

令和6年2月21日（水）18：30～20：00

<申し込み締め切り>

成人編：1/10（水） / 支援編：2/14（水）

参加方法：会場参加（国分寺市障害者センター）、またはオンライン参加（Zoom）

所属機関名			
ご連絡先	TEL _____		
メールアドレス*	メールアドレス* _____ ※参加方法を問わず、メールアドレスをご記入ください。 ※案内や資料の送付先が複数必要な方は、上の欄に分けてご記入ください。		
参加者氏名 ①	参加日・ 参加方法 ①	<input type="checkbox"/> 1/17 会場で参加する <input type="checkbox"/> 1/17 オンラインで参加する <input type="checkbox"/> 2/21 会場で参加する <input type="checkbox"/> 2/21 オンラインで参加する	
参加者氏名 ②	参加日・ 参加方法 ②	<input type="checkbox"/> 1/17 会場で参加する <input type="checkbox"/> 1/17 オンラインで参加する <input type="checkbox"/> 2/21 会場で参加する <input type="checkbox"/> 2/21 オンラインで参加する	
参加者氏名 ③	参加日・ 参加方法 ③	<input type="checkbox"/> 1/17 会場で参加する <input type="checkbox"/> 1/17 オンラインで参加する <input type="checkbox"/> 2/21 会場で参加する <input type="checkbox"/> 2/21 オンラインで参加する	
講師への事前質問*	※事前に講師へお聞きになりたいことがございましたら、こちらにご記入ください。 当日の講演や質疑応答のテーマとして、取り上げさせていただきます。 （時間の都合上、全てのご質問に触れられない場合があります。予めご了承ください。）		

【対談型講演会】 『当事者が語る 高次脳機能障害と私の就労』

今年度3回目は、昨年度に引き続き、高次脳機能障害当事者を講師にお招きしての対談型講演会を開催いたします。アンケートの中で「当事者の語りを聞きたい」「就労支援～就職～定着までの実例が知りたい」というお声を多くいただく中で、今回は「当事者が自身の経験を自身の言葉で語ること」を大切に、「就職活動～職場定着まで」にスポットを当てていきます。

今回の当事者講師は就職から2年が経過し、これから勤務日数を週5日へ伸ばそうという段階にいらっしゃいます。受傷から就職、就職後のサポートや定着支援などをテーマに、当事者・就労支援を担当している就労移行支援事業所の職員・リハビリテーション科医師がそれぞれの視点から、自由な展開を大切に、お話しいただきます。皆様のつながりのある当事者の方にもお声がけいただき、一緒に参加いただけますと幸いです。ご参加を心よりお待ちしております。



開催日時

令和6年3月13日（水）17:30～19:30（トークセッション+質疑応答・意見交換）

※講師の皆様は会場より講演いただき、その様子をオンライン参加者へ向けて配信します。

参加方法

会場参加（国分寺市障害者センター） または オンライン参加（Zoom Cloud Meetings）

※詳細は裏面をご覧ください。

講師紹介

Y.T. 氏（高次脳機能障害当事者）

蟹江 こうじ 氏（就労移行支援事業所レジリエンス 管理者 / 公認心理師 / ソーシャルワーカー）

長谷川 京子 氏（就労移行支援事業所レジリエンス 就労支援員）

長谷川 幹 氏（世田谷公園前クリニック 名誉院長 / リハビリテーション科医師）

講師プロフィール

蟹江 こうじ 氏 【就労支援の立場から】



大学卒業後、さくらももこ先生のアシスタント、イラストレーター、デザイナー、フランス・パリでのアート制作活動を経て、「精神的な病気を持つ方に絵を教えてもらえないか」という誘いを受けたことをきっかけに、福祉職へ転職。就労継続支援B型事業所で約8年間勤務後、既存の福祉で対応できていない社会福祉サービスをクリエイティブにしていこうと理念として、2016年2月に一般社団法人クリエイティブ・ソーシャルワーカーズ・ジャパンを設立。2016年10月より高次脳機能障害に特化した就労移行支援事業所レジリエンスを開所し、現在に至る。

長谷川 幹 氏 【医療の立場から】




世田谷公園前クリニック名誉院長。一般社団法人日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会理事長。著書に「リハビリ医の妻が脳卒中になった時—発病から復職まで」（共著、日本医事新報社）、「リハビリ 生きる力を引き出す」（岩波新書）、「脳卒中・脳外傷者のためのお助けガイド」（共編著、青海社）など。世田谷区で40年に渡ってリハビリテーション科の医師として活動。現在は、外来診療と訪問リハビリテーションをしながら在宅の障害者、高齢者がその人らしい生活を主体的に計画し、実践する「地域ケア」に取り組んでいる。

その他


※トークセッションで「ぜひこの部分を聞いてみたい！」という内容がございましたら、裏面参加申込書の質問欄にご記入ください。事前に講師の皆様へ共有いたします。

主催

【  社会福祉法人 万葉の里 国分寺市障害者センター内 地域活動支援センターつばさ】



◇連絡会についてのご案内

主催・お問い合わせ	社会福祉法人万葉の里 国分寺市障害者センター内 地域活動支援センターつばさ 高次脳機能障害者支援促進事業 担当：松原 ^{まつばら} ・我那覇 ^{がなは} 電話：042-321-1136 / FAX：042-321-1207 ホームページ https://www.manyounosato.or.jp
開催日時	令和6年3月13日（水）17：30～19：30
参加方法	① 会場参加（定員 30 名）・・・国分寺市障害者センター（国分寺市泉町 2-3-8） ② オンライン参加（定員 70 名）・・・Zoom Cloud Meetings
申し込み方法	① オンライン申込フォーム URL https://web.gogo.jp/manyounosato/form/koujinou  QR ② FAX（042-321-1207）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に、当日参加される方、全員のお申し込みをお願いします。 ・1機関より、オンライン・会場どちらにもご参加いただく場合、こちらの参加申込書をコピーいただき、オンライン・会場を分けてお申し込みいただきますよう、お願いします。 ・本連絡会における録音・録画・撮影、また配布資料の二次利用等は固くお断りしております。 ・当日使用するID・パスワード等を記載した参加案内（オンライン参加者向け）は、3月11日（月）以降に送信予定です。 ・申し込み締め切りは3月8日（金）です。

◇参加申し込み書

所属機関名			
ご連絡先	TEL _____		
メールアドレス*	メールアドレス※ _____ <small>※参加方法を問わず、メールアドレスをご記入ください。 ※案内や資料の送付先が複数必要な方は、上の欄に分けてご記入ください。</small>		
参加方法	<input type="checkbox"/> 会場（定員 30 名 / 国分寺市障害者センター） <input type="checkbox"/> オンライン（定員 70 名 / Zoom）		
参加者氏名①		参加者氏名②	
職種①		職種②	
参加者氏名③		参加者氏名④	
職種③		職種④	
トークセッション ・質疑応答で 聞きたい内容*	<small>※トークセッション・質疑応答で聞きたい内容がありましたら、こちらにご記入ください。 （時間の都合上、全ての内容に触れられない場合があります。予めご了承ください。）</small>		

日本各地で啓発イベントが行われます。
詳しくは公式サイトへ



啓発デー
#世界自閉症啓発デー

応援メッセージを
募集しています

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<https://www.worldautismawarenessday.jp/>

世界自閉症啓発デー ONLINE 2024

動画配信
など

お問い合わせ先
TEL:03-3545-3380 FAX:03-3545-3381
✉ asj@autism.or.jp

WE BELONG
みんなんで歌おうわたしたちのうた

●配信日時 4月2日(火)
●配信場所 世界自閉症啓発デー
日本実行委員会公式サイト

一般社団法人日本自閉症協会

世界各地や日本各地で啓発活動や
ブルーライトアップが行われます



東京タワーブルーライトアップ

4月2日(火)に点灯式を実施し、オンラインでの配信を予定しています。

世界自閉症啓発デー2024・日本実行委員会

- 主催 厚生労働省(発達障害情報・支援センター)/一般社団法人日本自閉症協会
- 共催 文部科学省/こども家庭庁/国立特別支援教育総合研究所
全日本自閉症支援者協会/日本自閉症スペクトラム支援協会
日本自閉症スペクトラム学会/日本発達障害ネットワーク
発達障害者支援センター-全国連絡協議会/全国情緒障害教育研究会
全国児童発達支援協議会/自閉症児者を家族に持つ医師・歯科医師の会
国立重度知的障害者総合施設のぞみの園/セサミワークショップ

●リサイクル適性の表示=紙・リサイクル可 このリーフレットは、グリーン化に基づき基本方針における[印刷]に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aラック]のみを用いて作製しています。

なまえ

にがてなこと

とくいなこと

れんらくさき



123
SESAME STREET

ジュリアの紹介

セサミストリートに住むジュリアは、自閉症の特性がある女の子です。みんなと同じように、ジュリアも遊ぶことが大好きですが、少し違った遊び方をすることがあります。「みんなちがって、みんないい。」セサミストリートの仲間達はそんなジュリアのことが大好きです。

©/ TM 2024 Sesame Workshop. All Rights Reserved.

毎年
4月2日は

国連の定めた

世界自閉症啓発デー

※国連が定める啓発デーには、3月21日の「世界ダウン症の日」もあります。

※国連が定める啓発デーには、3月21日の「世界ダウン症の日」もあります。

発達障害啓発週間 4月2日～8日

WE BELONG

みんなんで歌おう わたしたちのうた



123
SESAME STREET

発達障害啓発週間について

自閉症の人たちが生活しやすい社会は、みんなが幸せに生活できる社会につながります。そのため日本では、4月2日から4月8日の1週間を、自閉症をはじめとする発達障害をみんなが知るための発達障害啓発週間としています。

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト

<https://www.worldautismawarenessday.jp/>

世界自閉症啓発デーって どんな日？

自閉症のことを知るための日をつくらうと、世界の国の代表が国連の会議で毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」に決めました。それから、いやし・希望・平穏を表す「青」をシンボルカラーにして、世界各地でイベントやライトアップなどが行われるようになりました。

4月2日には、みなさんも青色のものを身に付けて、自閉症をはじめとする発達障害の人たちを応援している世界中の人たちとつながってみませんか。



自閉症って？

自閉症は病気ではなく脳の発達の方法の違いによる生まれつきのものだと、世界中の研究者は考えています。はっきりとした原因はまだわかっていません。

自閉症の特性があると、言われていることがよくわからなかったり、当たり前にも思われていることへの対応がわからなかったり、音や光がうるさすぎ・まぶしすぎて、つらいことなどがあります。でも、まじめで純粋、いいところをたくさんもっている人たちです。



仲よくなる方法を 見つけるには？

自閉症の特性があるジュリアは、こっちを見ないし返事もしない…そんなとき、友達のエルモは、「ジュリアは時々やり方がエルモたちと違うんだ。だから短い言葉を使ったり、答えを少し待ってみるといいよ」と言います。

仲よくしたいという気持ちをもってジュリアのことをよく見ていたら…どんなときに話しかければいいのか、どんな言葉が伝わるのか、いい方法がみつかったんですね。もしかしたら、エルモは、ジュリアの家族や先生に聞いてみたのかもかもしれません。



国分寺市民福祉講座



世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間イベント

市民福祉講座『発達障害の理解と支援』



毎年4月2日は国連が定める世界自閉症啓発デーです。日本では、4月2日～8日を発達障害啓発週間と定め、様々な取り組みをしています。今回の市民福祉講座では、発達障害とは何か？発達障害がある方にどのような支援が必要か？ということについて、発達障害の方の特性の理解とともに、関わる家族や支援者がどう対応していくのが良いのか、特に成人期に向けて、幼少期から心がけたいことについて、臨床心理士がお話します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



主催：社会福祉法人万葉の里 国分寺市障害者センター 地域活動支援センターつばさ（電話：042-321-1136）

講師のご紹介

■山口 加代子 氏（川崎市南部リハビリテーションセンター在宅支援室アドバイザー / 日本高次脳機能障害友の会顧問 / 臨床心理士 / 公認心理師）



山口 加代子 氏

横浜市中央児童相談所の心理判定員、横浜市保健所心理相談員を経て、平成3年から横浜市リハビリテーション事業団に臨床心理士として勤務。平成31年同退職。現在、日本高次脳機能障害友の会顧問。リハビリテーション心理職会顧問。東京リハビリテーションセンター世田谷アドバイザーおよび、川崎市南部リハビリテーションセンター在宅支援室アドバイザー。小児期から成人期の発達障害や高次脳機能障害の方の支援に関わる。



講座の詳細

日時：令和6年4月6日（土）午後1時～午後3時（講演＋質疑応答）

参加方法：①当日・会場で参加（定員30名・先着順）

②後日・YouTube配信を視聴（2週間程度の限定配信を予定）

会場・YouTube、両方にお申し込み
いただくことも可能です。

会場：国分寺市障害者センター2階 多目的室

国分寺市泉町2-3-8 国分寺市障害者センター内（JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩約8分）

参加費：無料（YouTube配信の場合、通信料は自己負担） / 備考：手話通訳あり（会場参加のみ）

申し込み：令和6年3月4日（月）午前10時～令和6年4月1日（金）午後5時まで

①ホームページ [<https://www.manyunosato.or.jp/info>] → → → QRコード

②ファックス※ [042-321-1207] ※裏面の参加申込書に記入

③電話 [042-321-1136]





ファックスでこのまま送信ください。
FAX：042-321-1207



担当：松原・須田・鈴木 行

国分寺市委託事業

令和6年度 地域活動支援センターつばさ 国分寺市民福祉講座

市民福祉講座『発達障害の理解と支援』
参加申込書

日時：令和6年4月6日（土）午後1時～午後3時

会場：国分寺市障害者センター（国分寺市泉町2-3-8）

お名前①		
メールアドレス①		
連絡のとれる電話番号①		
参加方法（両方選択可）①	<input type="checkbox"/> 4/6当日・会場で参加する	<input type="checkbox"/> 後日・YouTubeで視聴する
お名前②		
メールアドレス②		
連絡のとれる電話番号②		
参加方法（両方選択可）②	<input type="checkbox"/> 4/6当日・会場で参加する	<input type="checkbox"/> 後日・YouTubeで視聴する
講師への事前質問		
講座参加時に必要な配慮 (会場参加のみ手話通訳あり)		

<お問い合わせ先>

社会福祉法人万葉の里 国分寺市障害者センター内 地域活動支援センターつばさ

住所：〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-3-8

電話：042-321-1136 / ファックス：042-321-1207

ホームページ <https://www.manyounosato.or.jp/info>